

種名	アヤメ				
	<u>Iris sanguinea</u>				
					
分類	被子植物単子葉植物綱アヤメ科	俗称		生活型	多年草、湿地植物
分布	北海道～四国、九州				
形態	葉は長さ30～50cm、幅2～3cm の細い剣状で、根元は赤紫色をおび、先がとがる。花茎は葉の間から直立し、先端に直径7～8cmの花が2～3個つぎつぎに咲く。				
類似種	キシノウエ、カキツバタ				
生息場所	池沼、湿地、川岸、溝、山野などにはえる。				
繁殖	花期は5～7 月。花弁の基部に『綾目模様』が入っている。内花被片は長さ約4cm で直立し、紫色の外花被片は三弁で広く平開する。				
他生物との関係					
配慮のポイント					
引用文献：『野草・雑草 観察図鑑 成美堂出版』を改変					